

各種奨学金等情報(令和4年12月1日現在) 学生支援課

★希望する奨学金等がある場合、必ず、奨学金等の実施主体の募集要項等で奨学金等の種別、金額、申込期間、応募資格等を確認してください。

- ・この一覧は、例年熊本県立大学に募集要項等が届いている奨学金です。
- ・「名称」に☆印があるものは、本人の直接申請ではなく、学生支援課に申請が必要なものです。
- ・この情報は、奨学金の情報が新たに入った場合は、更新します。

掲載日	名 称	種別	金額(月額)	学内または奨学金実施団体の締切等	主な応募資格	併給
2022/10/20	再春館くまもと奨学金(再春館製菓所)	貸与	50,000円(無利子) ※条件により返還免除あり	・本人が直接申請してください。 【締切: 令和4年(2022年)10月31日(月)】 ※定員に空きがある場合は随時受け付け ・募集要項・申請書等は以下のホームページより入手してください。 https://www.saishunkan.co.jp/scholarship/	・熊本県内の大学・大学院に通う学生。 ・大学等を卒業した後に、熊本県内で就業する意思があると認められること。 ・学業成績が優秀であると認められること。 ・申請者の生計を維持する世帯の世帯年収が700万円以下であること。	可
2022/10/20 ※募集期限の延長あり	鹿児島県大学等奨学金返還支援制度(公益財団法人鹿児島県育英財団)	奨学金の返還金支援	【支援対象金額】 原則として、大学(学部)在学中に借り受けた独立行政法人日本学生支援機構第一種奨学金又は公益財団法人鹿児島県育英財団大学等奨学金の全額。	・本人が直接申請してください。 【締切: 令和4年(2022年)12月1日(木)→令和4年(2022年)12月9日(金)※必着】 ・募集要項・申請書等は以下の財団ホームページより入手してください。 http://www.kagoshima-ikuei.jp/wish/return_support_university/	・鹿児島県内の高等学校等を卒業した者又は鹿児島県外の高等学校等を卒業した者(鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子等で鹿児島県内の中学校を卒業した者に限る。) ・現在大学又は大学院に在学し、平成6年3月(令和5年度中含む)に卒業(修了)予定の者。 ・大学等卒業(修了)後、鹿児島県内企業等に就業する意志があり、かつ、鹿児島県内居住を希望する者。 ・鹿児島県等が実施する返還免除の制度が設けられている修学資金等を受給していない者。	
2022/10/20	三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業(三重県)	奨学金の返還金の助成	助成金額 最大100万円 (学生の場合)在学中に借受予定の奨学金総額の1/4	・本人が直接申請してください。 【締切: 令和5年(2023年)1月16日(月)】 ・募集要項・申請書等は以下の三重県ホームページより入手してください。 https://www.pref.mie.lg.jp/Kikakuk/HP/miesalon/74737039887_00002.htm	・申請時に、大学等の最終学年もしくは、その1年前の学年の学生で、かつ、就業先が決まっていない方。 ・日本学生支援機構第一種奨学金(無利子)又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の方。 ※ただし、三重県外在住かつ三重県外大学等在学中の方は、第一種奨学金に加え、第二種奨学金(有利子)又はこれに準ずる奨学金も対象となります。 ・令和5年3月31日時点で 35 歳以下の方。	
2022/10/20	熊本市奨学金(熊本市教育委員会)	貸与	学部生 42,000円 又は21,000円 (自宅外通学生は6,000円加算)	・本人が直接申請してください。 【締切: 令和5年(2023年)2月28日(火)】 ・募集要項・申請書等は以下の熊本市教育委員会ホームページより入手してください。 https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=42704	・熊本市内に居住する方の被扶養者。 ・令和4年1月1日以降に発生した火災・風水害、破産、失職、死亡、入院、離婚等により家計が急変した者。	不可 (給付型との併用は可)
2022/12/1	一般財団法人TCS奨学会奨学金	給付	50,000円	・本人が直接申請してください。 【締切: 2022年12月23日(金)※当日消印有効】 ・募集要項・申請書等は以下の財団ホームページより入手してください。 https://tcs-foundation.or.jp/	・日本国内の四年制大学及び修士課程大学院に2022年度に在学しており、2023年4月時点で大学2年生から大学4年生又は大学院1年生、大学院2年生に進学・進級見込みであること。 ・最短修業年限で卒業見込みであること。 ・修得単位数が標準単位数以上で、直近の学業成績につきGPA(平均成績)が2.9以上であること。 ・応募に際して、世帯の所得水準及び他の給付型奨学金受給の有無に関する制限はございませんが、審査基準事項の一部となります。	可